

- 部局横断かつ官民協働による全県的なSDGs推進体制を構築
- SDGs17ゴールと県行政各分野の施策をリンクさせるとともに、埼玉県が重点的に取り組むテーマを設定
- あるゆるステークホルダーの参画を促進し、プレーヤーを増やして、『ワンチーム埼玉』でSDGsの達成に向けた取組を推進

全県的な推進体制の構築

プレーヤーを増やす

『ワンチーム埼玉』で取り組む

● 埼玉県SDGs庁内推進本部【全部局】

- ・次期5か年計画とSDGsのリンクに向けた検討
- ・重点テーマの設定、WT設置



● 埼玉SDGs官民連携コンソーシアム【企財】

- ・SDGsの普及・啓発(シンポジウム開催等)
- ・SDGsパートナーシップ制度への助言・周知
- ・重点テーマに関する取組への協力
- ・SDGs活動の促進に向けた方策の検討 (ESG投資の呼び込み等)

①意識醸成

県・コンソーシアムによるシンポジウムの開催【企財】

②理解促進

企業・団体等のSDGs活動の進め方に関するセミナーの開催等【県民・環境・産労】

③取組支援

企業・団体等の環境・社会・経済の三側面の取組支援
 ・新たな環境配慮活動の取組を宣言する企業・団体等への支援等【環境】
 ・各分野の既存施策・制度を活用した経済・社会面の取組への支援【各部局】

④登録

SDGsに取り組む企業・団体等を登録する『SDGsパートナーシップ制度』創設【企財】

● SDGsとリンクさせた5か年計画の策定【企財】

- ・SDGs17ゴールと次期5か年計画各分野の施策や目標をリンクさせ、県政の指針として、庁内及び各ステークホルダーと共有

● 重点テーマの実施【関係部局】

- ・部局横断WTによる検討・実施 + コンソーシアムの協力による展開
- ※重点テーマ以外も部局横断・官民協働による取組を検討

目 的

持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、県行政の総合的推進を図る

構 成

【本部長】 知事

【副本部長】 両副知事

【本 部 員】 警察本部長、教育長、公営企業管理者、病院事業管理者、下水道事業管理者、知事室長、各部長、会計管理者、議会事務局長、監査事務局長、人事委員会事務局長、労働委員会事務局長

所管事項

- ・SDGsの理念の普及、理解の促進に関すること
- ・SDGsの達成に向けた取り組みの推進に関すること



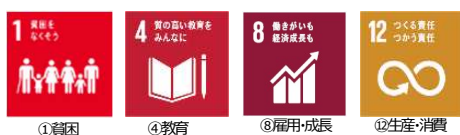
重点テーマを設定し検討

埼玉版SDGs重点テーマの検討

- 埼玉県が取り組むべき重点テーマを設定するとともに、各テーマの主担当部局を中心としたワーキングチーム※を編成し、中長期の目標及び施策を検討（※ WTリーダー＝副部長級、メンバー＝関係課担当者）

重点テーマ案

① 未来を創る人材への投資



- 本県への0～14歳の転入超過数は全国1・2位
- 全国一急速に進む超高齢化を支える人材の育成が急務

あらゆる主体が一体となって2030年の社会を支える子ども・若者を育成していくための新たな施策を検討

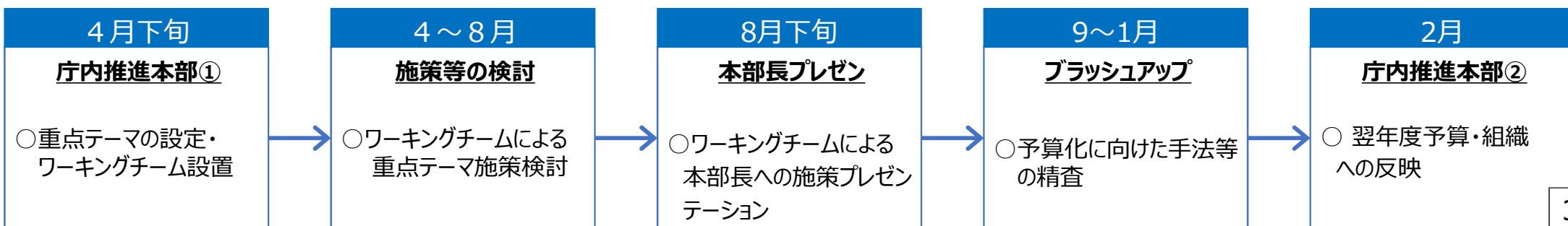
② 埼玉の豊かな水と緑を守り育む



- 荒川や利根川など全国有数の豊かな河川環境
- 歴史と伝統が息づく三富新田や見沼田んぼなど都市近郊に残る貴重な緑地

豊かな自然と共生しながら持続的に発展する埼玉の実現に向けた施策を検討

進め方



埼玉SDGsコンソーシアム(仮称)の設置

- ワンチーム埼玉でSDGsを推進するため、産学官金等で構成する『埼玉SDGsコンソーシアム(仮称)』を設置
- 県と連携し、県が取り組む重点テーマへの協力、『SDGsパートナーシップ制度(仮称)』の助言・普及、シンポジウム等によるSDGs普及等を実施

■コンソーシアムの役割

埼玉版SDGsの推進に向けた県への協力・支援

- * SDGsの普及・啓発（シンポジウム開催等）
- * 重点テーマに関する取組への協力
- * SDGsパートナーシップ制度の設計への助言・普及支援
- * SDGs活動の促進に向けた方策の検討

■コンソーシアム構成イメージ

- ・県内経済団体
- ・県内大学・研究機関
- ・県内金融機関
- ・メディア
- ・県内関係企業・団体等
- ・県内自治体
- ・国関係機関

■コンソーシアム開催イメージ

第1回（10月下旬）	第2回（2月上旬）
<ul style="list-style-type: none"> ●知事挨拶 ●基調講演 ●パネルディスカッション ●埼玉版SDGs推進に向けた県及び各主体の取組 ●SDGsパートナーシップ制度の創設 ●意見交換（官民協働による取組の検討） 	<ul style="list-style-type: none"> ●講演 ●R2の取組の総括、R3の進め方 ●SDGsパートナー登録企業・団体の取組事例紹介 ●意見交換（今後のコンソーシアムの取組）

※コンソーシアムは、埼玉版SDGsを推進するという目的に賛同し事業に協力する企業・団体等が随時入会できるプラットフォームとし、必要に応じて部会を置く

埼玉SDGsパートナーシップ制度の創設(案)

- SDGsに自ら取り組むとともに、県と連携してSDGsを普及する企業・団体等を『埼玉SDGsパートナー(仮称)』として登録する制度を創設

■登録企業・団体等の要件 県内に事業所を有する企業・団体等で以下の要件①②をともにクリアすること

要件①			要件②	
SDGsの考え方である <u>環境・社会・経済の三つの面での実施内容及び目標</u> を設定 例)			県が提示する <u>SDGsの取組項目チェックリスト</u> を一定程度以上クリア 例)	
	実施内容	目標		
環境	再エネ利用を拡大し、 工程ラインで100%利用を達成	販売額 ●万円	環境	<input type="checkbox"/> CO ² 削減対策 <input checked="" type="checkbox"/> 3Rの推進 ...
社会	子供食堂の運営への参加	寄付額 ●万円	社会	<input checked="" type="checkbox"/> 社会貢献活動 <input checked="" type="checkbox"/> 地産地消の推進 ...
経済	定年制度を廃止し、 高齢者雇用を倍増	高齢者雇用 ●人	経済	<input checked="" type="checkbox"/> 製品等の安全確保 <input type="checkbox"/> 働き方改革の推進 ...



『埼玉SDGsパートナー(仮称)』
として登録

■登録企業・団体等のメリット

- ・登録企業・団体等には登録証等付与
- ・県HPなどにより登録企業・団体等の取組事例とSDGsへの貢献を広く発信

■登録企業・団体等との連携・協働

- ・パートナーとして県と連携しSDGsを普及・啓発
- ・県が推進する重点プロジェクトへの参画・協力